

ダイハツディーゼルが納入したMTU 機関搭載 新型護衛艦「くまの」就役

2022年3月22日、防衛省より三菱重工業株式会社様が受注された新型護衛艦(FFM)もがみ型の2番艦「くまの」が岡山県玉野市の三菱重工マリタイムシステムズ株式会社様(三井E&S造船株式会社様の旧艦艇・官公庁船事業部門)において、海上自衛隊に引き渡されました。その後、自衛艦旗を授与され就役し、配備先である横須賀に向け無事に出港しました。

本艦は、少子高齢化による人員不足を踏まえた省人化を見据え、従来の護衛艦と比べてコンパクト化しています。一方で最新式の対機雷戦能力を備えるほか、レーダーで検知されにくいステルス性能も有し、これにより、平時の警戒監視に加え、有事における対潜戦、対空戦、対水上戦といった多様な任務への活用が可能となります。当社が納入したMTU 機関は、艦内用電源として電力を供給しており、合計3セットが発電機セットとして搭載されています。

なお、当社は既に三菱重工業株式会社様から8隻分の受注をいただいております。就役した「くまの」をはじめ、順次就役が予定される新型護衛艦(FFM)の活躍が期待されます。

当社は就役後、本艦が安心・安全に任務へ対応できるようアフターサービス面でも協力し、優れた技術と品質管理で信頼にお応えしてまいります。



もがみ型2番艦「くまの」(三菱重工業株式会社様 提供)

以上

【お問い合わせ先】  
艦艇事業部 松川  
TEL:03-3279-0810  
  
経営企画室 中尾  
TEL:06-6454-2334